

指導のねらい

語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことができるようにする。

課題の見られた問題の概要と結果

A ⑧ 三 適切な語句を選択する。

ア 急いでいるときは、靴をはくのももどかしい。

正答率50.0%

学習指導要領における領域・内容

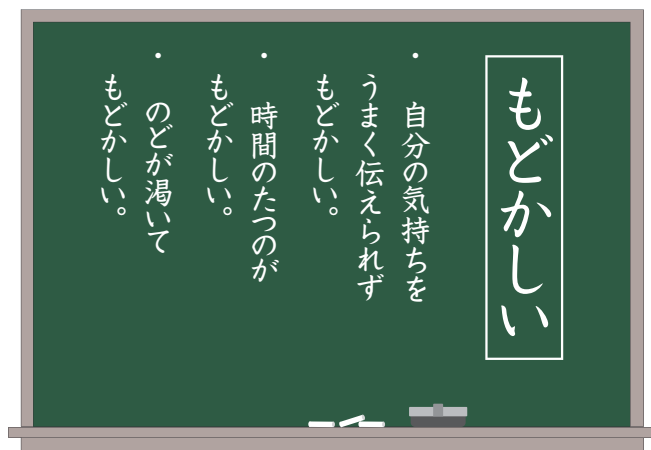
〔第2学年及び第3学年〕 言語事項(1)

イ 慣用句、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句の意味や用法に注意すること。

授業アイデア例

教材例

その1

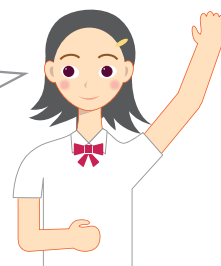
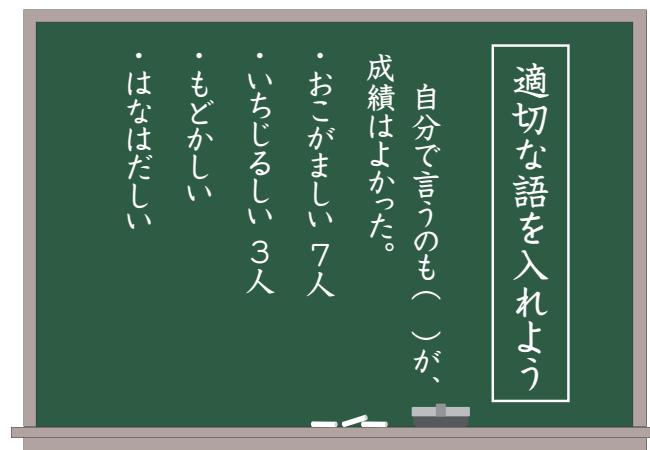


「のどが渴いてもどかしい」なんて言うかな？

学習の流れ

- 教科書に出てくる難しい語句を使って短文を作る。
- 作った短文が適切であるかを検討する。
- 辞書で意味や用例などを確認する。

その2



「いちじるしい」は、はっきりしているという意味じゃない？

学習の流れ

- ()の中に選択肢の中から最も適切な語句を入れる。
- その語句を選んだ理由を説明する。
- 辞書で意味や用例などを確認する。

留意点

- 聞き慣れない言葉に出合ったら、積極的に使い方を確かめるよう指導する。
- 「いつかは使ってみたい言葉」を書きためておく習慣を付けるなどの指導も有効である。